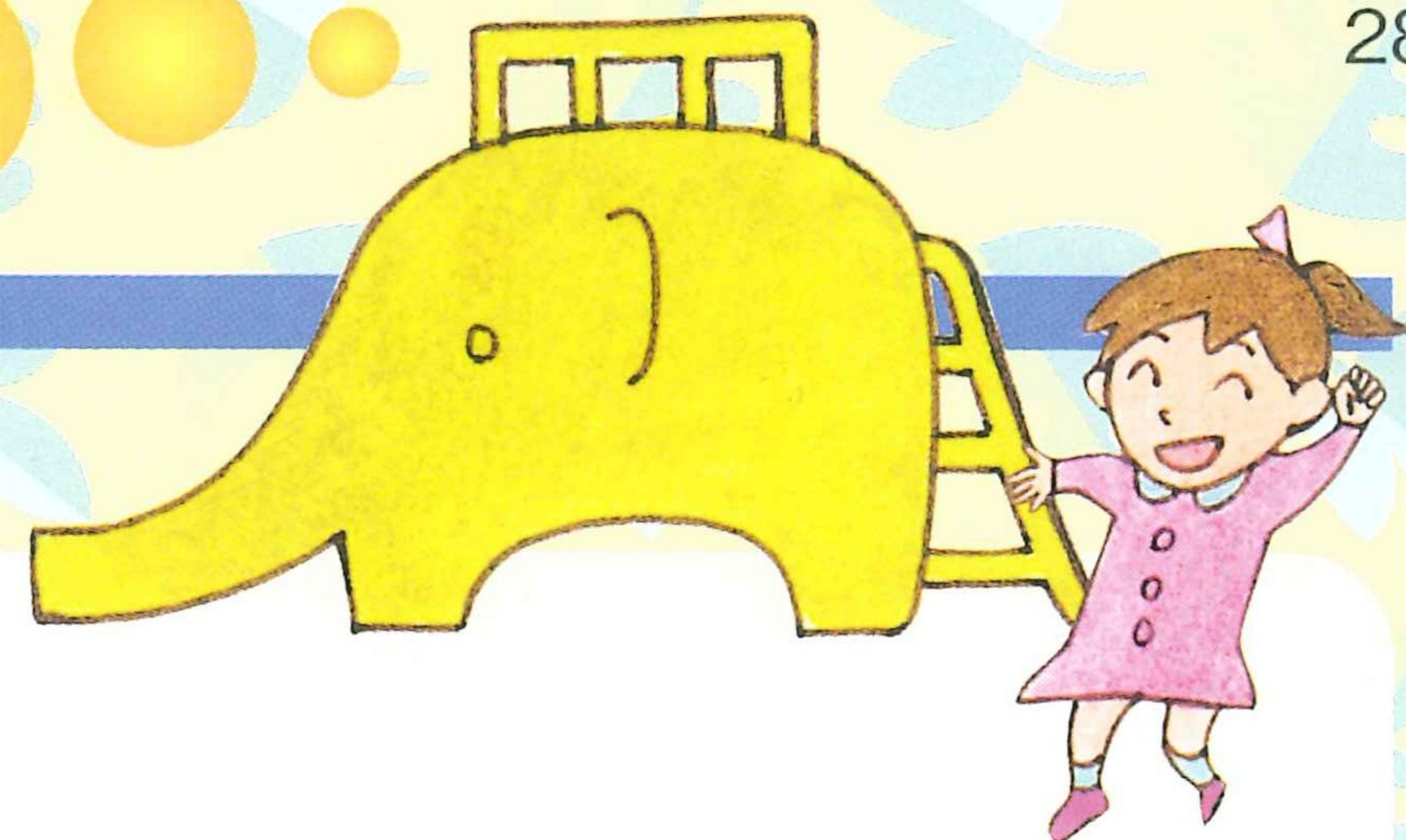


水痘



水痘（みずぼうそう）ってどんな病気？

水痘・帯状疱疹ウイルスの感染で起こります。初感染では、発熱とともに全身に水疱性の発疹が出ます。水痘ウイルスは回復後も長く体内に持続感染する性質があり、なにかのきっかけで体の免疫

機能が低下すると再活性化し、帯状疱疹となって現れます。

水痘は普通に子どもがかかったとき、合併症はまれですが、経過は軽い人から重い人（重症の発疹や脳炎等の合併症）

まであります。白血病や悪性腫瘍、大量のステロイドホルモンを使用しているお子さんなどは免疫機能が低下しているため、症状が重くなります。

接種を受ける時期と間隔は？

●対象者年齢

1歳を過ぎたら、年齢と関係なく接種できますが、2～3歳で保育所、幼稚園等の集団生活に入る前がよいでしょう。

●回数

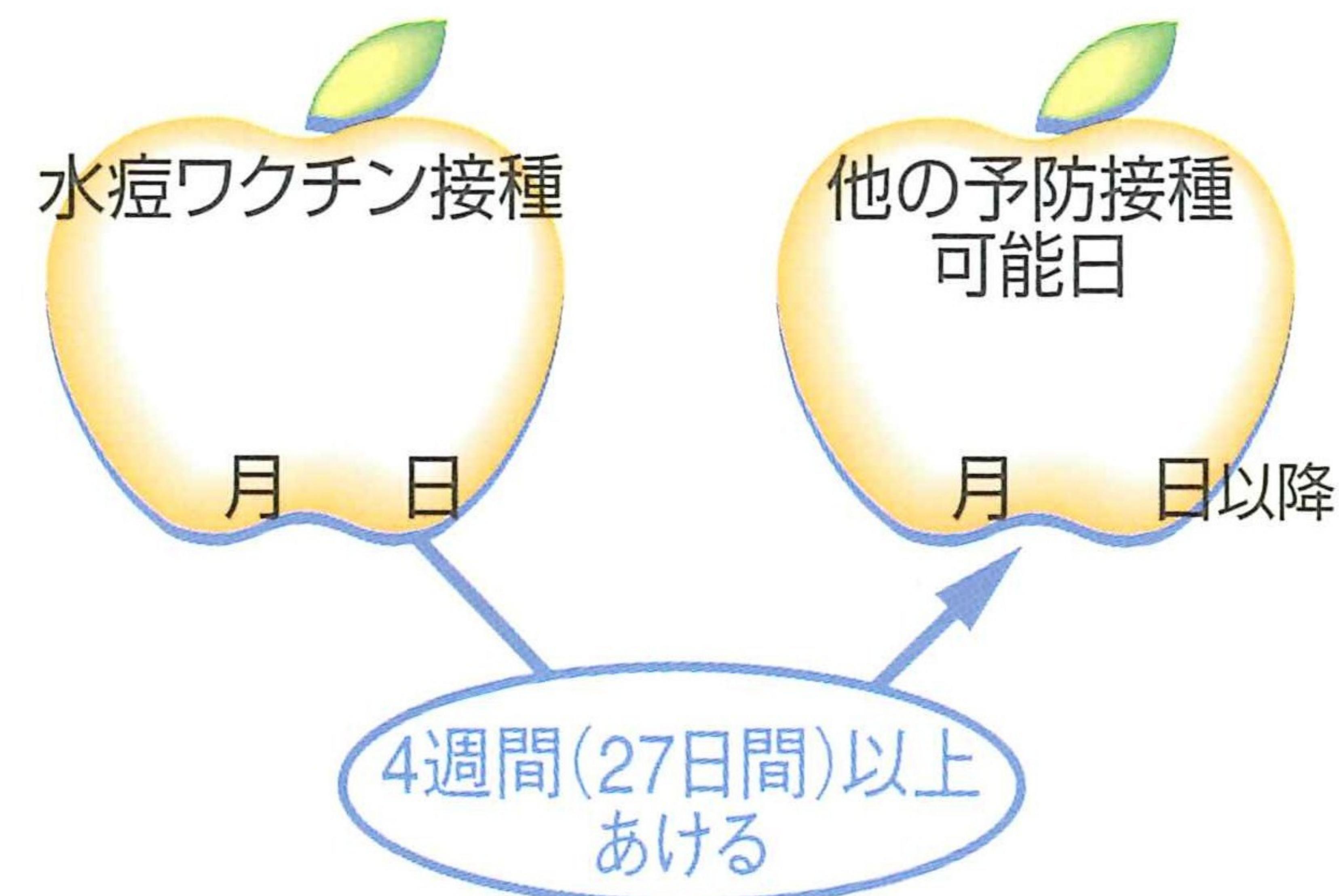
1回の皮下注射。

水痘ワクチンの副反応は？

- 健康なお子さんの場合、副反応はほとんどありません。
- 白血病などのお子さんでは、軽い発疹や発熱がみられることがあります。また、接種には一定の条件があります。

- 接種を受けても約20%は後に水痘にかかることがあります。その症状は軽症で水疱も目立たず、あとも残りません。接種しても約1～2%には、他のワクチン同様免疫ができない場合も

●接種日メモ



考えられます。その場合は普通の水痘にかかります。